資料1-2

第46回本部員会議資料
令和４年１月８日
保健福祉部

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

１　岩手県内の患者の発生状況等

（１）　県内の患者の入退院等の状況

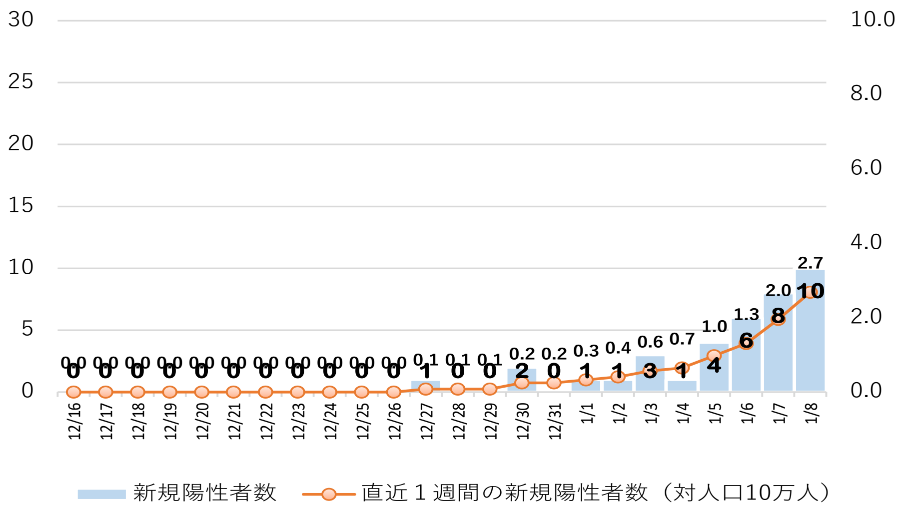
1月8日 12時時点

累計患者数	内訳					
	入院数	うち重症者	宿泊療養中	入院等調整中	退院・療養解除	死亡者
3,524人 (+10)	32人 (+9)	0人 (0)	5人 (+1)	0人 (0)	3,434人 (0)	53人 (0)

（　）は前日からの増減数

（２）　県内の新規陽性者数推移

（単位：人）



（３）　保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	12月5日～12月11日	12月12日～12月18日	12月19日～12月25日	12月26日～1月1日	1月2日～1月8日	累計
県　央						500 人
中　部					7 人	692 人
奥　州					1 人	323 人
一　関						192 人
大船渡					11 人	124 人
釜　石				3 人	2 人	58 人
宮　古				1 人		200 人
久　慈						134 人
二　戸					2 人	68 人
盛岡市					10 人	1,233 人
計	0 人	0 人	0 人	4 人	33 人	3,524 人

（４） 県内の行政検査件数

（単位：件）

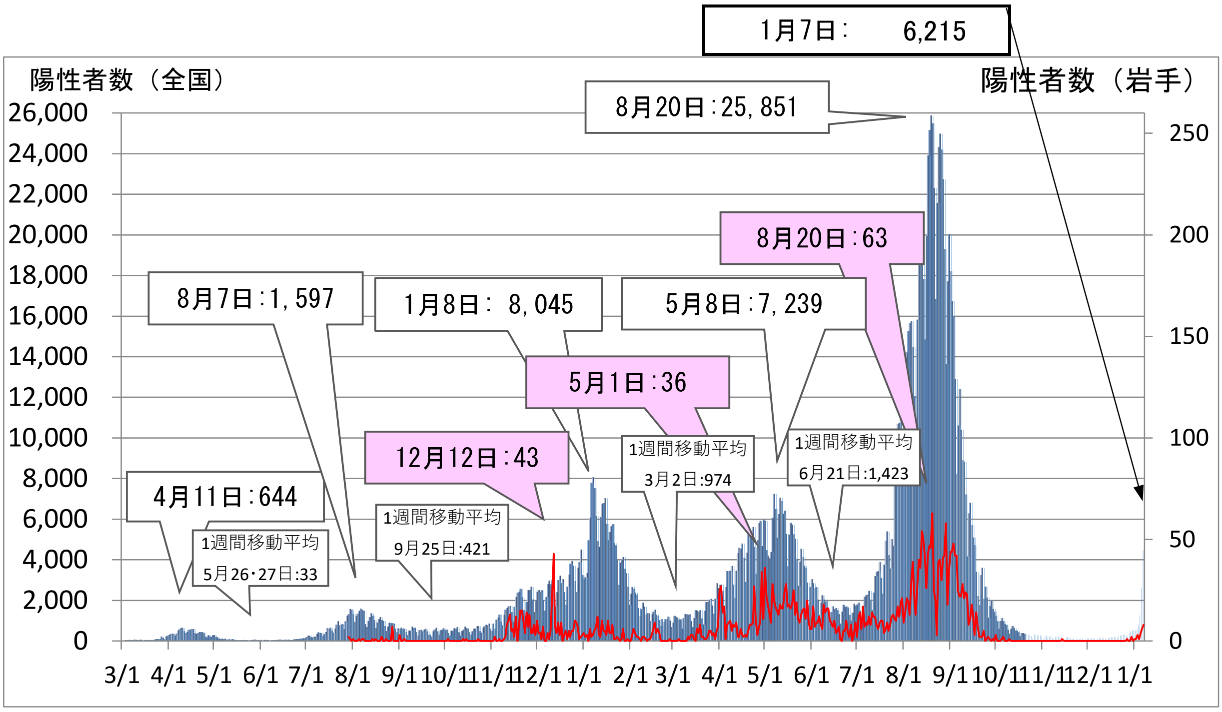
検査結果判明日	1/1 (土)	1/2 (日)	1/3 (月)	1/4 (火)	1/5 (水)	1/6 (木)	1/7 (金)	累計※
PCR検査（環保研）	4	0	9	1	0	14	0	22,234
PCR検査（民間）	5	6	9	213	206	200	277	77,279
抗原検査	3	8	8	208	180	168	171	38,858
合　計	12	14	26	422	386	382	448	138,371
ウイルス検出数	1	3	1	4	6	8	10	3,524

※累計：令和２年２月13日からの累計

２　全国の患者の発生状況等

（１） 全国の新規陽性者数推移

（単位：人）

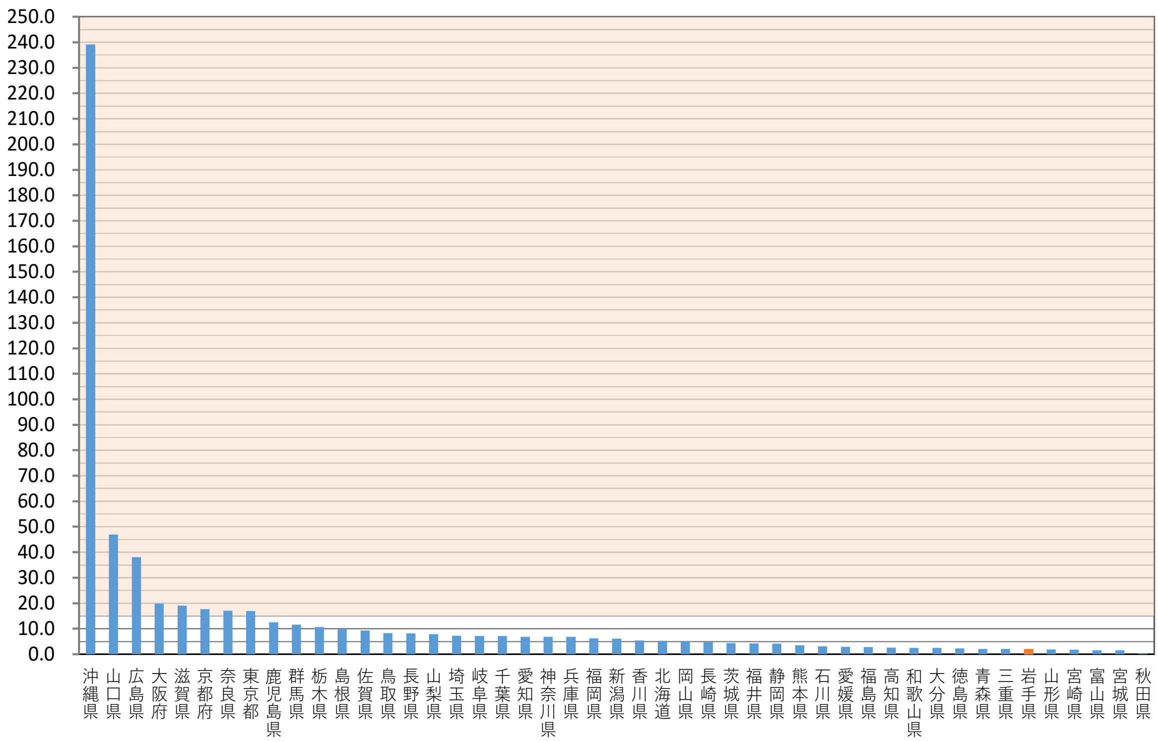


（２） 東北地方の新規陽性者数

（単位：人）

県名	12月4日～12月10日	12月11日～12月17日	12月18日～12月24日	12月25日～12月31日	1月1日～1月7日	累計
青森県	3	1	0	1	26	5,932
岩手県	0	0	0	3	24	3,514
宮城県	5	1	3	2	34	16,338
秋田県	4	0	0	0	2	1,936
山形県	11	1	1	1	20	3,633
福島県	6	2	10	15	51	9,569

（３）　全国の直近１週間の新規陽性者数（対人口10万人）：　1月1日～1月7日

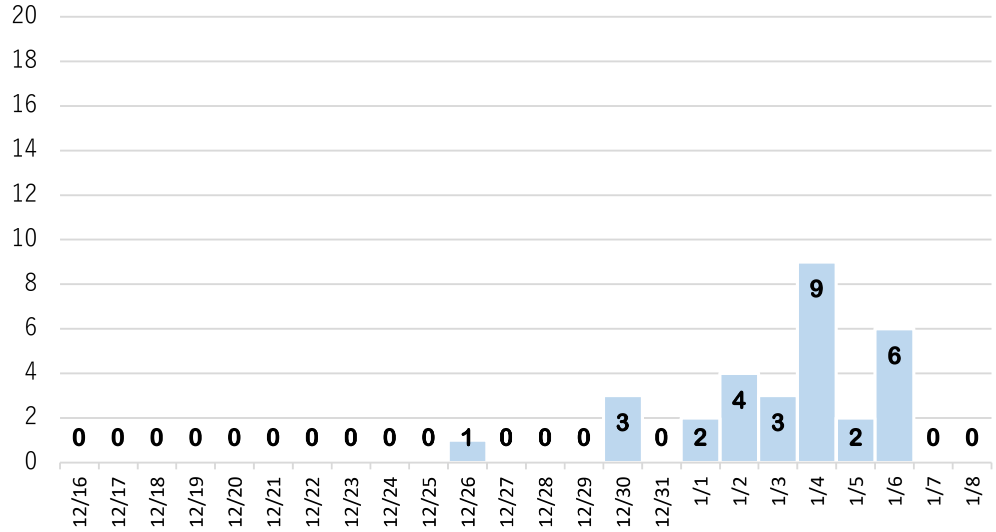


都道府県	10万人あたり陽性者数	山梨県	7.9	熊本県	3.5
沖縄県	239.2	埼玉県	7.2	石川県	3.1
山口県	46.9	岐阜県	7.1	愛媛県	2.9
広島県	38.1	千葉県	7.1	福島県	2.8
大阪府	19.9	愛知県	6.8	高知県	2.6
滋賀県	19.0	神奈川県	6.8	和歌山県	2.5
京都府	17.7	兵庫県	6.8	大分県	2.5
奈良県	17.1	福岡県	6.2	徳島県	2.3
東京都	17.0	新潟県	6.1	青森県	2.1
鹿児島県	12.5	香川県	5.4	三重県	2.1
群馬県	11.6	北海道	5.3	岩手県	2.0
栃木県	10.6	岡山県	5.2	山形県	1.9
島根県	9.8	長崎県	4.8	宮崎県	1.8
佐賀県	9.3	茨城県	4.3	富山県	1.5
鳥取県	8.3	福井県	4.2	宮城県	1.5
長野県	8.2	静岡県	4.1	秋田県	0.2

３　感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

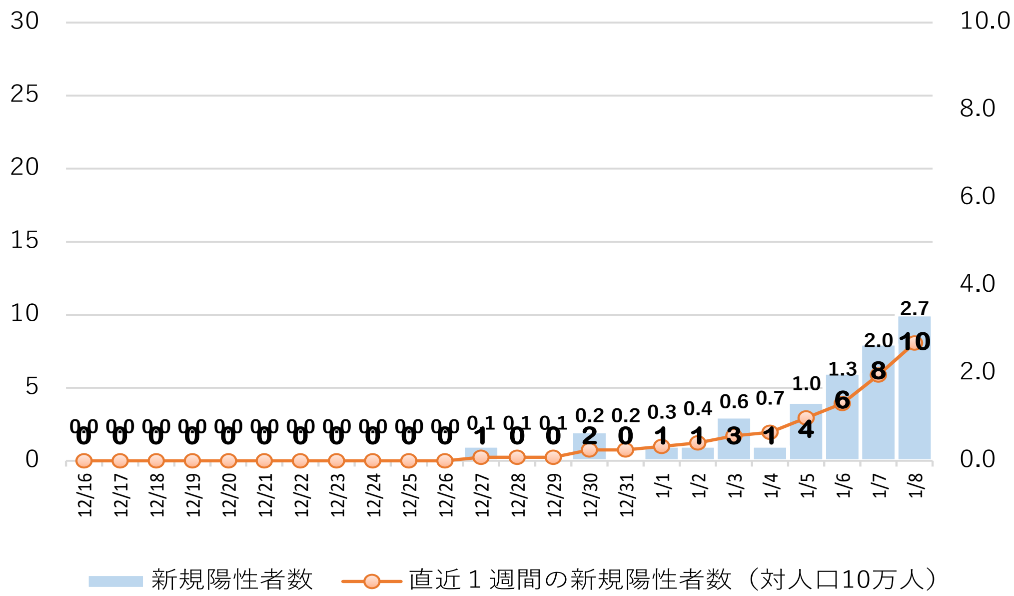
（１）　発症日別陽性者数

（単位：人）

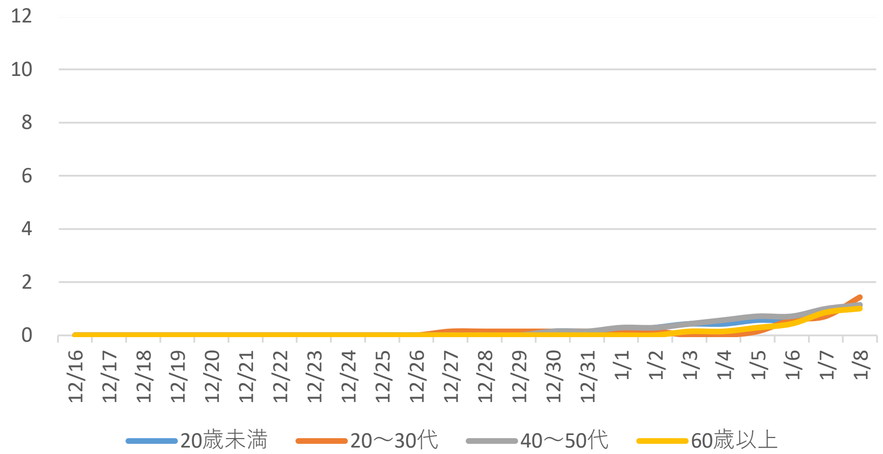


【再掲】県内の新規陽性者数推移

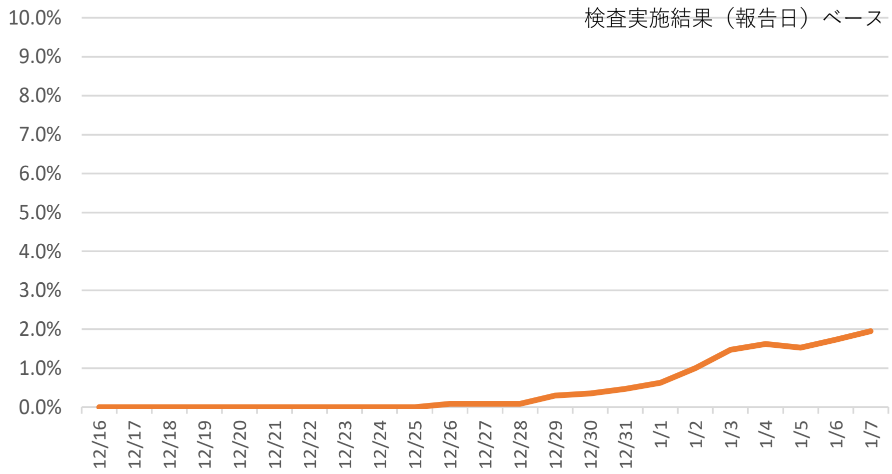
（単位：人）



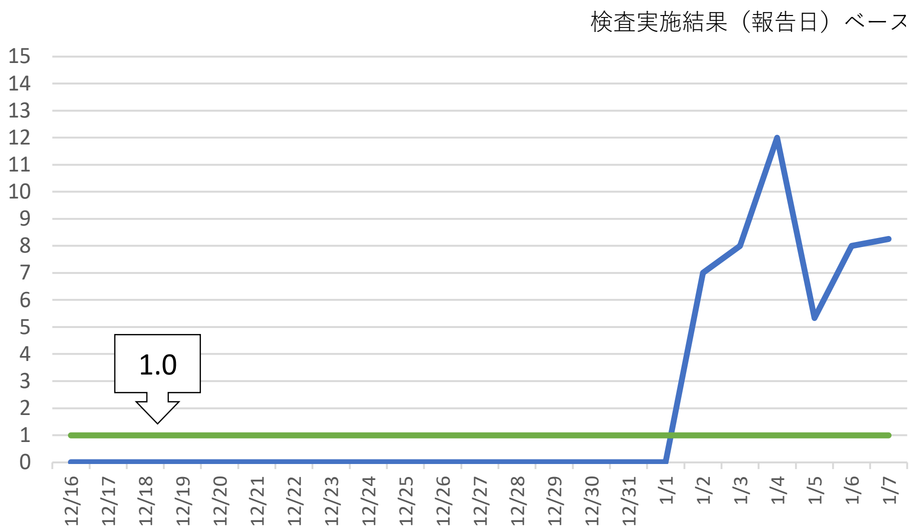
（２）　年齢階層別新規陽性者数（１週間移動平均）



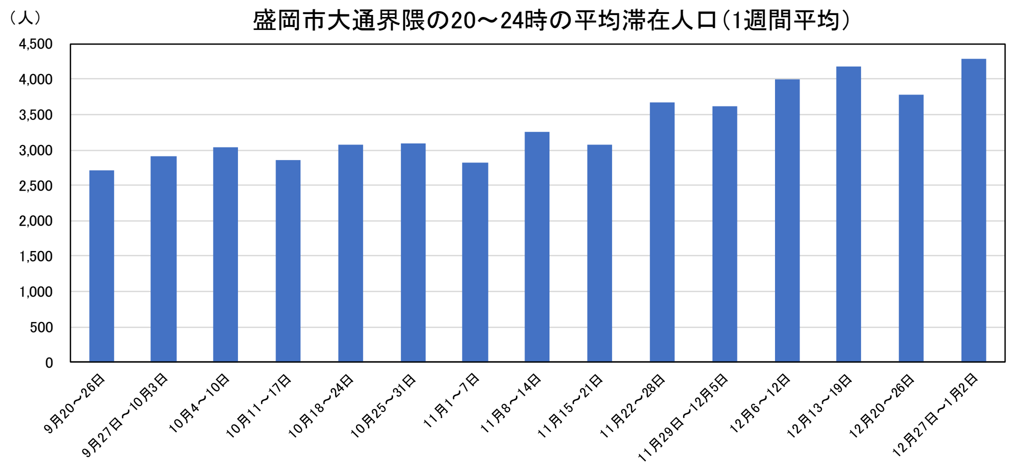
（３）　ＰＣＲ陽性率（１週間移動平均）



（４）　今週先週比（新規陽性者数）



（５）　歓楽街の夜間の人流



【出典及び分析方法】 KDDI Location Analyzer（https://k-locationanalyzer.com/）

・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**拡大推計値**である。未成年者・インバウンドは集計対象外。

・右の地図で囲んだ範囲（大通繁華街周辺、滞在時間60分以上）を抽出して集計を行った。



（６） 主な指標の状況

1月8日時点

<table>
<tr><th colspan="4">指　標</th><th>岩手県</th></tr>
<tr><td rowspan="4">医療提供体制の負荷</td><td rowspan="3">①医療のひっ迫具合</td><td rowspan="2">入院医療</td><td>確保病床の使用率</td><td>8.0%（+ 7.0）
（32/400床）</td></tr>
<tr><td>入院率
（入院者/療養者）</td><td>―　―
―</td></tr>
<tr><td>重症者用病床</td><td>確保病床の使用率</td><td>0.0%（+ 0.0）
（0/33床）</td></tr>
<tr><td colspan="3">②療養者数（対人口10万人）</td><td>3.0 人（+ 2.7）
（実数37人）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">感染の状況</td><td colspan="3">③PCR陽性率（直近1週間）</td><td>2.0%（+ 1.5）
（33/1690人）</td></tr>
<tr><td colspan="3">④新規陽性者数（対人口10万人・直近1週間）</td><td>2.7 人（+ 2.4）
（実数33人）</td></tr>
<tr><td colspan="3">⑤感染経路不明割合（直近1週間）</td><td>21.2%（▲ 3.8）
（7/33人）</td></tr>
</table>

※　（　）は、前週差。また、入院率は療養者数（対人口10万人）が10人以上の場合に適用。

【参考】岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針　別表

新たなレベル分類の判断基準

新たなレベル分類	判断基準
レベル０（感染者ゼロレベル）	新規陽性者数ゼロを維持できている状況
レベル１（維持すべきレベル）	安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況
レベル２（警戒を強化すべきレベル）	医療体制のフェーズが２になった場合（確保病床の使用率が概ね 20%を超えた状況）
レベル３（対策を強化すべきレベル）	「３週間後に必要とされる病床数」が県内において確保病床数に到達した場合又は病床使用率や重症病床使用率が 50%を超えた場合に、県が総合的に判断する その際には、感染状況その他様々な指標も併せて評価する
レベル４（避けたいレベル）	一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況

【参考】第5波以降の全国の感染者推移（R3.7.1以降）

